

## 福島県尾瀬地域におけるコウモリ類（2023年・2024年調査結果）

岩崎雄輔<sup>1)</sup>・高橋 修<sup>2)</sup>

1) 一般社団法人湯本森・里研究所・2) 宮城野野生動物研究会

### 1. はじめに

福島県尾瀬地域におけるコウモリ相を明らかにするため、岩崎（2020）、岩崎ほか（2023）に引き続き調査を行った。

### 2. 調査地点と調査日

福島県尾瀬地域の尾瀬沼湖畔で2023年、2024年に聞き取り調査を行った。また、御池と広沢林道の2地点において2023年7月～8月に捕獲調査を行った。詳細は表1に示した。

表1. 調査地点と調査日

調査地点		メッシュコード	調査日
1	尾瀬沼湖畔	5539-3205	2023/8/18, 2024/7/10, 2024/10/6
2	御池	5539-3274	2023/7/18～19
3	広沢林道	5539-4202, 5539-3291	2023/8/18～19

### 3. 調査方法

コウモリ情報の聞き取り調査は、尾瀬沼湖畔の山小屋と尾瀬沼のビジターセンターで行った。

捕獲調査では、かすみ網と2Bankハープトラップを用いた。

### 4. 結果

今回確認されたコウモリは、1科4属4種計8個体であった（表2）。

調査地点別の結果は、尾瀬沼湖畔では、ヒナコウモリ5個体（2023年8月18日に死体2個体、2024年7月10日に目視3個体）を確認、写真判別でコテングコウモリ1個体（聞き取り情報：2024年8月に公衆トイレ）を確認した。御池では、二ホンウサギコウモリ1個体を捕獲した。広沢林道では、カグヤコウモリ1個体を捕獲した（写真1）。捕獲した2個体はすべて種の判別と計測を行い、標識を装着後放棄した。

表2. コウモリ確認種

種名	捕獲・目視・聞き取り調査			死体確認	合計
	オス	メス	雌雄不明		
カグヤコウモリ	1				1
コテングコウモリ			1		1
二ホンウサギコウモリ		1			1
ヒナコウモリ			3	2	5
					8



写真1. 捕獲したカグヤコウモリ（標識装着後放獣）

## 5. 考察

尾瀬沼湖畔の山小屋の戸袋では、3年連続でヒナコウモリが確認されたが、幼獣が確認できず繁殖状況については不明である。よって、利用状況を明らかにするためには6月の時期から調査回数を増やすことが必要であると考えられた。

カグヤコウモリは、福島県では2015年に北塩原村で初めて確認（高橋、私信）され、近年では尾瀬地域で安井ほか（2022）で報告されているが、生息情報が非常に少ない種である。ふくしまレッドリスト2024年版でも情報不足のカテゴリーであり、生息情報の収集のためには確認された地点の周辺地域での調査を増やすことが必要だと考えられた。

## 6. おわりに

山小屋の戸袋で確認されているヒナコウモリの行動を明らかにすることで、死亡個体を出さないよう、コウモリと共に存していく方法を探していきたい。

また、2024年では調整不足で捕獲許可が下りなかつたため、環境省や各関係機関との連携の再確認が必要だと感じた。

### 謝辞

現地調査にあたって岩崎千尋氏にご協力いただいた。聞き取り調査では、尾瀬沼ビジターセンターの職員、長蔵小屋の職員に貴重な情報をいただいた。お礼申し上げます。

### 引用文献

- 岩崎雄輔. 2020. 福島県尾瀬地域におけるコウモリ類（2019年の調査結果）. 尾瀬の保護と復元. (34) : 1-2.
- 岩崎雄輔・高橋修・佐藤洋司. 2023. 福島県尾瀬地域におけるコウモリ類（2021年・2022年調査結果）. 尾瀬の保護と復元. (35) : 1-4.
- 安井さち子・河合久仁子・佐野舞織・佐藤顕義・勝田節子・佐々木尚子・大沢夕志・大沢啓子・牧貴大. 2022. 尾瀬のコウモリ類：2017年～2019年の調査結果より. 低温科学. (80) : 453-464.

